



## 今回は 6 月末～8 月の SGH 行事について簡単に紹介します。

### ◇ 6 月 28 日 3 年生課題研究発表会（英語プレゼン大会）

3 年生の代表が、SGH 課題研究や国内外フィールドワークの成果発表を、全校生徒及び来賓の前で行いました。挨拶や司会も含め、All English の発表会です。詳しい報告は「関高 SGH 情報 第 6 号」を是非ご一読ください。

### ◇ 7 月 3 日～12 月 13 日 岐阜県スーパーハイスクールセッション（全 4 回）

スーパーグローバルハイスクール（関・大垣北）、スーパーサイエンスハイスクール（恵那・岐阜農林）、スーパープロフェッショナルハイスクール（県岐商・岐阜工・大垣桜）の指定を受けた県内 7 校による全 4 回のイベントが始まりました。本校からは 7 名の生徒が参加しています。他校の生徒とともに、『岐阜県をもっと元気にする方法を考えよう！』をテーマに企画書をまとめ、有識者の前でプレゼンを行う予定です。

### ◇ 7 月 4 日 1 年生課題解決型研究入門講座 「関市の刃物を世界に売ろう！」

各クラスでグループごとに話し合った内容を、坂田隆文先生（中京大総合政策学部教授）の前で報告し、コメントや助言をいただきました。いかにして関市の刃物を世界に広めるか。各クラスで知恵を絞り、企画をまとめる試行錯誤が続きます。発表は 2 月の予定です。

### ◇ 7 月 15・16 日 日本霊長類学会大会 中高生発表

SGH 課題研究で、「ニシローランドゴリラの行動観察」に取り組んだ 3 年生 5 名が、鹿児島大学で開かれた霊長類学会で研究成果を発表しました。詳しい報告は「関高 SGH 情報 第 8 号」にありますので是非ご一読ください。

### ◇ 7 月 19 日 ベトナム・ダナン医薬技術大学との交流会

昨年度訪問したベトナムのダナン医薬技術大学の学生 24 名による本校訪問がありました。本年度ダナンを訪れる生徒 14 名、昨年度訪れた生徒 10 名が参加、有意義な交流会となりました。互いの自己紹介、学生生活の紹介、将来の夢などを語り合い、楽しいひと時を過ごしました。

### ◇ 7 月 20 日 第 1 回さくら塾 中部学院大学准教授・竹ノ下祐二先生

竹ノ下祐二先生（霊長類学者）の講演会に希望者 15 名（生徒 14 名、保護者 1 名）が参加しました。演題は「ゴリラがつなぐ人と森」。ご専門のゴリラの話のほか、ゴリラと現地アフリカの人々の共生をめざしたエコツーリズムの話のうちがいました。

### ◇ 7 月 21 日 京都大学特別教授・松沢哲郎先生講演会

京都大学高等研究院特別教授、松沢哲郎先生の講演会が中部学院大学で行われました。本校からは生徒 5 名が参加しました。ご専門の霊長類学、チンパンジー・イルカ・ウマを対象とした比較認知科学、生物の環境適応と進化等、興味深いお話ばかりでした。先生と本校生徒との間で、活発な質疑応答も行われました。

### ◇ 7 月 24 日 高大連携・看護合同ゼミ

中部学院大学看護リハビリ学部のご協力で、高大連携・看護合同ゼミが行われ、3 年生 14 名が参加しました。馬場美穂先生、山田小夜子先生、植松勝子先生のご指導の下、子どもの貧困をめぐる諸問題について、学生とともにゼミ形式のディスカッションを行いました。

### ◇ 7月27日・8月5日 英語ディスカッション&プレゼン・セミナー

英国・ベトナム海外フィールドワークの事前研修として、亀谷みゆき・朝日大学法学部准教授による英語ディスカッション&プレゼン・セミナーを受講しました。経験豊かな亀谷先生から、海外研修で役立つ英語を2日に渡って学びました。

### ◇ 7月28・29日 リサーチツアー（東大・早大・野村総研）

東大先端科学技術研究センター（RCAST）、早大先端生命医科学センター（TWins）、野村総研（NRI）を訪問しました。RCASTでは3名の先生方のセミナー、TWinsでは関高同窓生のセミナーと施設見学、NRIでは関高同窓生のセミナーとIT戦略プログラム。「科学や技術、ビジネスの最前線」に触れた2日間でした。TWinsのHPで[リサーチツアーの様子](#)が紹介されています。

### ◇ 7月31日 大垣北高校講演会・課題研究発表会

大垣北高校で開催されたSGH講演会・課題研究発表会が開催されました。溝上慎一・京大教授による関する講演や、生徒による英語プレゼンが行われ、本校からも教員2名が参加しました。

### ◇ 8月3日 「美濃加茂文化の森」・関市教委 博物館実習&文化財セミナー

礼文島フィールドワークに参加予定の生徒、地域研究部の生徒が、「美濃加茂文化の森」学芸員の藤村俊氏、関市教育委員会文化財担当の李浩基氏から、博物館での実習や文化財に関わるセミナーを受講しました。発掘の方法、博物館展示、遺物の拓本等について具体的に学びました。

### ◇ 8月4日 フェアトレード研究 スターボックス訪問

SGH課題研究でフェアトレードの問題に取り組む生徒5名が、スターボックス・関マーゴ店を訪問し、長瀬真梨恵店長から、フェアトレードに関するスターボックス社の様々な取り組みについて、店舗内でうかがいました。

### ◇ 8月9・10日 関高・京大連携 霊長類学現地実習

希望者10名が、京都大学霊長類研究所・日本モンキーセンターで、霊長類学現地実習に参加しました。セミナーや野外観察の様子、生徒のレポートは、京大霊長類・ワイルドサイエンス・リーディング大学院のHP、「高大連携プロジェクト・[霊長類現地実習の様子](#)」で紹介されています。

### ◇ 8月12日 フェアトレード研究 JICA中部・愛知大学訪問

SGH課題研究でフェアトレードの問題に取り組む生徒2名が、JICA中部・なごや地球広場を見学、途上国支援やフェアトレードについて学びました。さらに愛知大学を訪問し、国際協力団体SEEDの代表、横井謙一さんから、フェアトレード商品を通じたボランティア活動のお話をうかがいました。

### ◇ 8月14～18日 国際フィールドスクール・イン・礼文島

北海道大学アイヌ・先住民研究センター、カナダ・アルバータ大学、ロシア・イルクーツク大学等が連携する国際共同調査に、関高生4名が参加しました。カナダ、アメリカ、ロシア、韓国フィンランド等、世界各国の学者や学生と英語でコミュニケーションを交わしながら、発掘や遺物の分類に参加しました。

### ◇ 8月25日 第2回さくら塾 スターボックス社・コミュニティコネクション

希望者25名がスターボックス社のCSR、「コミュニティコネクション」に参加しました。関マーゴ店、モレラ店の店長が来校、コーヒーの試飲を楽しみながら、フェアトレードに対する取り組みについて学び、グループに分かれて話し合いをしました。